

外国の所属機関の概要書及び当該機関による証明書
 （企業単独型技能実習）

1. 概要書

| | | | |
|-----------------|---|---------|------|
| ①外国の所属機関の名称 | 〇〇公司 | ②代表者の氏名 | 〇〇公司 |
| ③所在地 | 中国△△省△△県×× （電話 ×-××××-××××）（E-mail △〇〇〇@××××） | | |
| ④設立年月日 | 20△△年 △△月 △△日 | | |
| ⑤申請者（実習実施者）との関係 | ●本邦の公私の機関の外国にある事業所の場合 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 子会社（出資率） <input type="checkbox"/> その他（） ●外国の公私の機関の外国にある事業所の場合 <input checked="" type="checkbox"/> 取引会社（取引期間〇〇年～〇〇年の〇年間、 取引実績（年間取引額）〇〇円） <input type="checkbox"/> その他（） | | |
| ⑥業種、主要製品及び主要業務 | 業種：惣菜製造業 主要業務：惣菜の加工 | | |

（注意）

⑤について、出資率は申請者から子会社への出資率を記載すること。また、取引実績（年間取引額）は、円換算した直近年度の年間取引額を記載すること。

●漢字の氏名がある場合であっても、ローマ字の氏名のみでの記載で足り、漢字の氏名の記載は省略可。

2. 証明書

技能実習生（候補者を含む。）について、以

| | | | | |
|--|---|------------|---------------|---|
| ①技能実習生の氏名 ※ 複数名について記載する場合には適宜欄を追加すること。記載しきれない場合には別紙に記載することも可とし、当欄には「別紙のとおり」と記載すること。 | ローマ字 | OTU HEITEI | 所属事業所 所属部署 | 株式会社 〇〇工業製造第3課 （雇用形態： <input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤） |
| | 漢字 | | 職種 | 惣菜加工業 |
| | ローマ字 | BOKI KOU | 所属事業所 所属部署 | 株式会社 〇〇工業製造第3課 （雇用形態： <input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤） |
| | 漢字 | | 職種 | 惣菜加工業 |
| | ローマ字 | SHIN JINKI | 所属事業所 所属部署 | 株式会社 〇〇工業製造第3課 （雇用形態： <input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤） |
| | 漢字 | | 職種 | 惣菜加工業 |
| ②技能実習の期間中の処遇 | <input checked="" type="checkbox"/> 技能実習生との関係を継続（「現職にとどめる」、「休職とする」など） <input type="checkbox"/> 退職 <input type="checkbox"/> その他（） | | | |

●必ずしも、②で「技能実習生との関係を継続」が、③で「復職」が、選択されなければならない訳ではありません。

ただし、これら以外が選択された場合にあっては、例えば、外国の所属機関において必要な支援を行う等、「本国に帰国後本邦において修得等をした技能等を要する業務に従事することが予定されていること」が客観的に説明される必要があります。

所属事業所：株式会社 〇〇工業、部署：製造第3課、職種：惣菜加工業
 未定

ほか、漢字の氏名がある場合にはローマ字の氏名と併せて、
 ありません。また、技能実習の準備に関し、技能実習
 いたしません。

20××年 〇〇月 〇〇日 作成

の所属機関の名称 〇〇〇公司

作成責任者 役職・氏名 代表者 △ ○△ 印